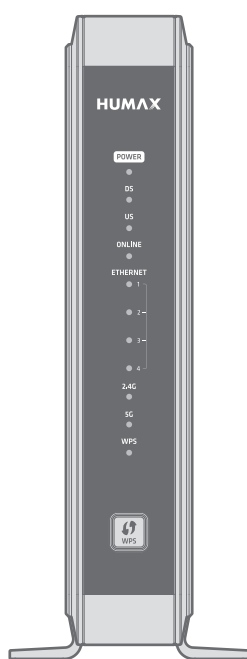


無線 LAN 内蔵ケーブルモデム HGJ310V3



設定マニュアル

このたびはケーブルテレビ局にご加入いただきありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくために、本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要なときにお読みください。

本書はパソコンをインターネットに接続する際の、基本的な設定に関する知識を有する方を対象としています。

もくじ

はじめに	3	5 詳細	28
安全上のご注意	3	5-1 ネットワーク	28
使用上のご注意	5	5-2 ワイヤレス	29
		5-3 DDNS	31
		5-4 ポートフォワーディング／DMZ	32
		5-5 ポートトリガー	33
		5-6 UPnP	34
		5-7 ログ	35
		5-8 診断	36
ご使用になる前に	6	6 システム	37
各部のなまえ	6	6-1 言語	38
		6-2 パスワードを変更する	39
		6-3 保存&復元	40
		6-4 初期化	42
		6-5 LED モード	43
		6-6 日付と時刻	44
		仕様	45
設定をはじめる前に	7		
本製品とパソコンを接続する	7		
設定する	8		
設定画面を開く	8		
パソコンの Web ブラウザで			
設定画面にアクセスする	8		
「簡単モード」について	9		
SSID、PASS KEY を変更するには	9		
詳細な設定を行う	10		
詳細ネットワーク設定メニュー一覧	10		
1 ホーム	11		
1-1 DHCP	11		
1-2 HGJ310	12		
1-3 デバイス	13		
1-4 その他	14		
2 ネットワーク	15		
2-1 WAN	15		
2-2 LAN	16		
3 ワイヤレス	17		
3-1 プライマリネットワーク	17		
3-2 ゲストネットワーク	19		
3-4 WPS	24		
3-5 WMM	25		
4 セキュリティ	26		
4-1 ファイアウォール	26		
4-2 フィルタリング	27		

はじめに

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意

人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



○ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は AC アダプターをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告

電源プラグや電源コードは



禁止

AC アダプターのコードやプラグを傷つけない

コードの損傷は火災や感電の原因となります。このような事故を防ぐためには次のような注意事項を守ってください。

- コードやプラグを勝手に分解しない
- コードを無理に折り曲げない
- コードの上に物を置かない
- コード表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電熱機器に近づけない
- AC アダプターを抜くときはコードを無理に引っ張らず、プラグを持って抜く



禁止

本機の電源は必ず付属の専用 AC アダプターを使用し、他の AC アダプターは使用しない

また、本機に付属の AC アダプターは他の製品には使用しない



禁止

雷が鳴っているときは本体や AC アダプター、プラグに触らない

感電の原因となります。



禁止

タコ足配線をしない

コンセントや配線器具の定格を超えるようなタコ足配線をしないでください。



接触禁止

ぬれた手で AC アダプターを触らない

感電の原因となります。



電圧 AC100V

交流 100V 以外では使用しない

本機は日本国内用です。交流 100 ボルト（AC100V）の家庭用電源コンセントにつないでください。他の電源電圧を使うと火災や感電の危険が生じます。



注意

AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。

安全上のご注意 (つづき)

警告 (つづき)

ご使用の際は



水ぬれ
禁止

内部に水が入らないようにする

火災や感電の原因となります。

- 本機の上やそばに水が入っている容器を置かない
- 浴室などの水のかかるおそれのある場所では使用しない
- 窓際に置く場合は雨や雪、結露に注意する



禁止

内部に金属類や燃えやすい物を入れない

火災や感電の原因となります。



注意

異常が起きたときは使用をただちに中止する

火災や感電事故の原因となります。

次のような症状が現れた場合、電源を切って AC アダプターをコンセントから抜いた後、ケーブルテレビ局までご連絡ください。

- おかしい音やにおいがする、煙が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本機の一部が壊れた
- 正常に動かない
- AC アダプターやプラグが壊れた
- AC アダプターの一部が特に熱い
- 本機を落としてしまった

お手入れの際は



分解禁止

本体を分解しない

感電の原因および保証対象外となります。故障や内部を点検するときは、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。



注意

感電事故を防ぐため、アンテナケーブルを本体へ接続したりはずしたりするとき、あるいは本機を移動するときには、必ず AC アダプターをコンセントから抜く



注意

AC アダプターのほこりは定期的に掃除する

湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。AC アダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。



プラグを抜く

長期間ご使用にならない場合やお手入れの際には AC アダプターを抜く

注意

設置や接続、移動の際は



禁止

水平で安定した、なるべく低い場所に縦置きする

本製品は縦置き専用です。高い場所への設置や、上部に重いものを乗せると転倒・落下によるケガの原因となります。



禁止

湿気やほこりが多い場所、油煙や水蒸気のある所には置かない

火災や感電の原因となる場合があります。



禁止

風通しの良い、涼しい場所に置く

本機内部温度の上昇は動作異常や故障の原因となる場合があります。

- 床に接した面以外に 10cm 以上の空間を確保する
- 本機の放熱用の穴をふさがない
- 暖房器具から離す、直射日光を当てない



必ず守る

他の電気機器とつないで使用する場合は、接続機器の安全事項も守る

機器に損傷を与える場合があります。

使用上のご注意

通風孔をふさがない

通風孔がふさがれると機器の温度が上昇し、動作不具合もしくは故障の原因となります。通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機と他の機器を重ねて設置しない

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

本機の受信周波数帯域と同じ周波数を用いた機器を近づけない

本機の受信周波数帯域(76MHz～1002MHz)に相当する周波数を用いた機器を、本機やケーブルテレビ宅内線を接続している機器に近づけると、不具合が生じる場合があります。これらの機器は離してご使用ください。

■結露(つゆつき)について

- 暖かい部屋の窓ガラスに水滴が付くことがあります。これを結露(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、ACアダプターをコンセントへ差し込み、電源を入れて約1～2時間、または、電源を入れないで2～3時間、乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。
- 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
 - 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - 急に部屋を暖房したとき
 - エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - 湿気の多いところ

■お手入れについて

- 汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

無線 LAN 使用上のご注意

1. 電波を使う機器から離してご使用ください。

本機の内蔵無線 LAN の使用周波数は 2.4GHz / 5GHz 帯です。

本機の設置状況によっては、電波の干渉による悪影響が生じるおそれがあるため、次の機器からできるだけ離して設置してください。

- 電子レンジ、他の無線 LAN 機器、Bluetooth 対応機器
- その他 2.4GHz、5GHz の電波を使用する機器(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)

2. 電波状況によっては、通信が途切れたり、正常に通信できない場合があります。

3. 万一、本機と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、機器の使用を停止してください。

4. その他、何かわからないときや困ったときは、ご加入のケーブルテレビ局へお問い合わせください。

電波法に基づく注意事項について

W56 帯域以外の 5GHz 無線 LAN 機能を屋外で使用することは、電波法令により禁止されています。本機の内蔵無線 LAN を分解/改造する行為は、法律で罰せられることがあります。

電波障害に関するご注意

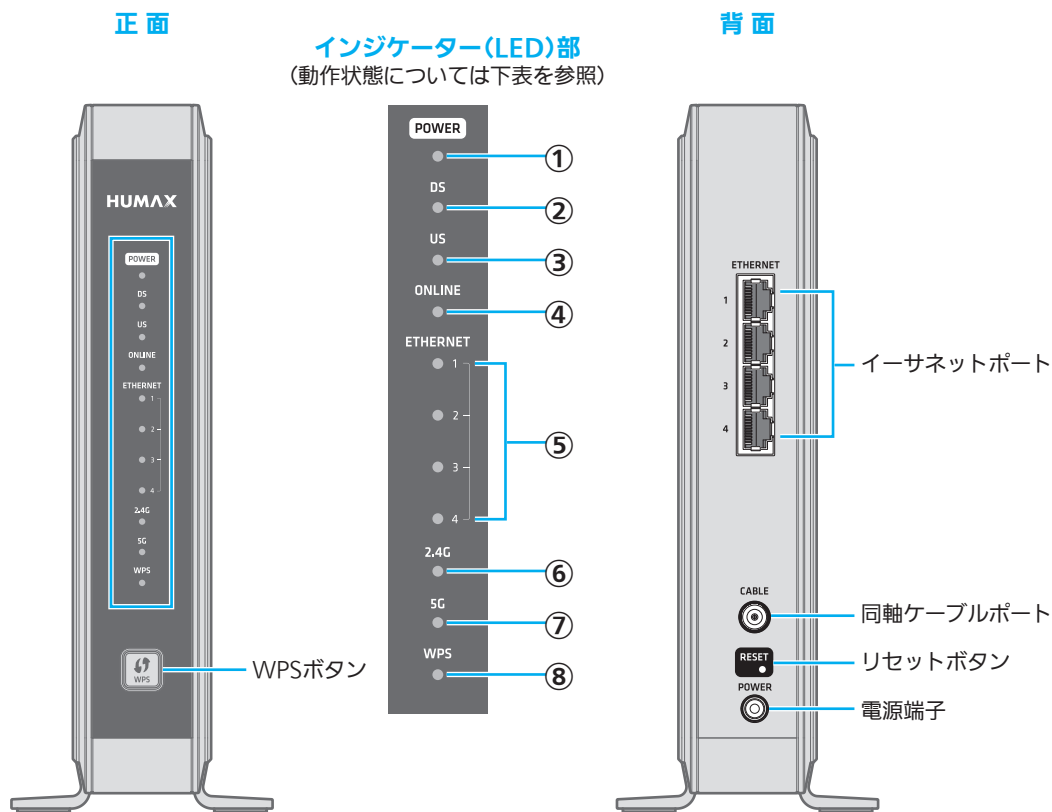


この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ご使用になる前に

各部のなまえ



LED	状 態	機 能
① POWER (電源)	緑 点灯	電源がオンです。
	赤 点灯	低電力の状態です。
	消灯	電源がオフです。
② DS	緑 点灯	ダウンストリームの複数チャンネルを使います。
	緑 点滅	ダウンストリームのスキャンングの進行中です。
	橙 点灯	ダウンストリームの単一チャンネルを使います。
	消灯	RF 信号がありません。
③ US	緑 点灯	アップストリームの複数チャンネルを使います。
	緑 点滅	アップストリームのスキャンングの進行中です。
	橙 点灯	アップストリームの単一チャンネルを使用します。
	消灯	RF 信号がありません。
④ ONLINE (オンライン)	緑 点灯	インターネットにアクセスできます。
	赤 点滅	RF 信号がありません。
	緑 点滅	インターネットにアクセスできません。
⑤ ETHERNET (イーサネット)	緑 点灯	最大 10/100 Mbps での LAN 接続です。
	橙 点灯	最大 1000 Mbps での LAN 接続です。
	消灯	LAN は接続されていません。
⑥ 2.4G	緑 点灯	WLAN が 2.4GHz 帯域で有効です。
	緑 点滅	データトラフィックが発生しています。
	消灯	WLAN が無効です。
⑦ 5G	緑 点灯	WLAN が 5GHz 帯域で有効です。
	緑 点滅	データトラフィックが発生しています。
	消灯	WLAN が無効です。
⑧ WPS	緑 点灯	WPS 機能を使用できます。
	緑 点滅	WPS の設定中です。
	消灯	WPS 機能を使用できません。

設定をはじめる前に

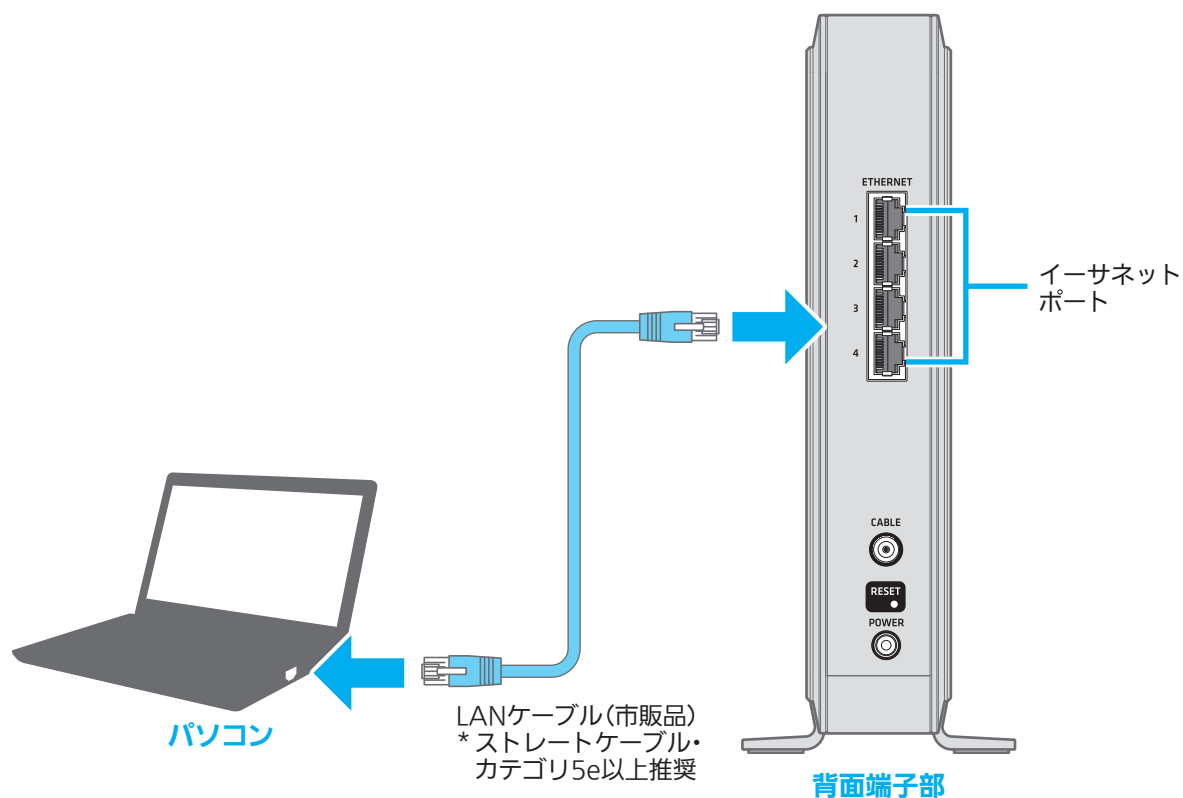
本製品とパソコンを接続する

本製品の設定を行うには、ご利用のパソコンと本製品背面の ETHERNET ポート（1～4 のいずれか）を LAN ケーブル（ストレートケーブル・カテゴリ 5e 以上推奨）で有線 LAN 接続してください。

なおパソコン側は IP アドレスを自動的に取得する設定にしてください。

お願い

LANケーブル（ストレートケーブル・カテゴリ5e以上推奨）は別途ご用意ください。



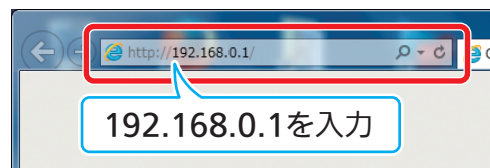
設定する

設定画面を開く

パソコンのWebブラウザで設定画面にアクセスする

1 接続したパソコンで、Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザのアドレスバーに「」（本製品の管理用 IP アドレス）を入力し、キーボードの ENTER キーまたは Web ブラウザの更新ボタンをクリックします。



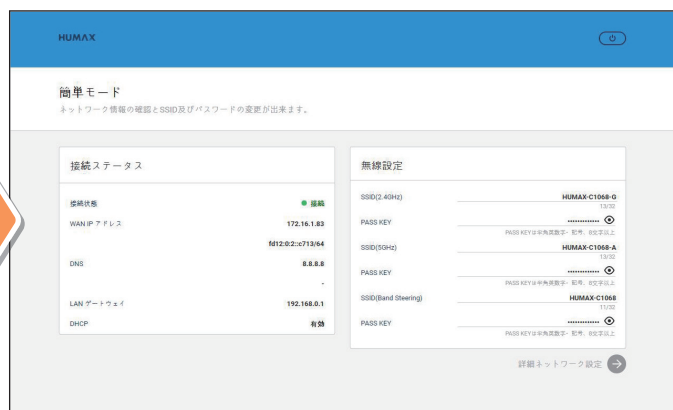
ご参考

- お客様ご自身で管理用IPアドレスを変更された場合は、設定されたIPアドレスを入力してください。

3 ID とパスワードの入力画面が表示されます。それぞれを入力後「ログイン」をクリックします。
ログインに成功すると、「簡単モード」画面が表示されます。



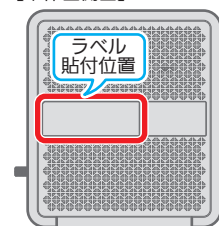
ID	admin
Password	password



ご参考

- ID、パスワードの初期値は本体左側面のラベルにも記載されています。
- お客様ご自身でID・パスワードを変更された場合は、設定されたパスワードを入力してください。

【本体左側面】



「簡単モード」について

「簡単モード」では、現在のネットワーク設定を確認したり、SSID、PASS KEY を変更することができます。

ご参考

詳細な設定を行う場合は、画面右下から「詳細ネットワーク設定」画面（➡次ページ）を開いて設定を行ってください。

簡単モード画面



SSID、PASS KEYを変更するには

1 変更したい項目の入力欄に、設定したい値を入力します。

それぞれ以下の条件に従って入力してください。

※ 全角文字は使用できません。

SSID	1文字以上 32文字以内の半角英数字または記号
PASS KEY	8文字以上 32文字以内の半角英数字または記号

使用可能記号… ! @ ^ & * () + _ - = { } [] | : . ?

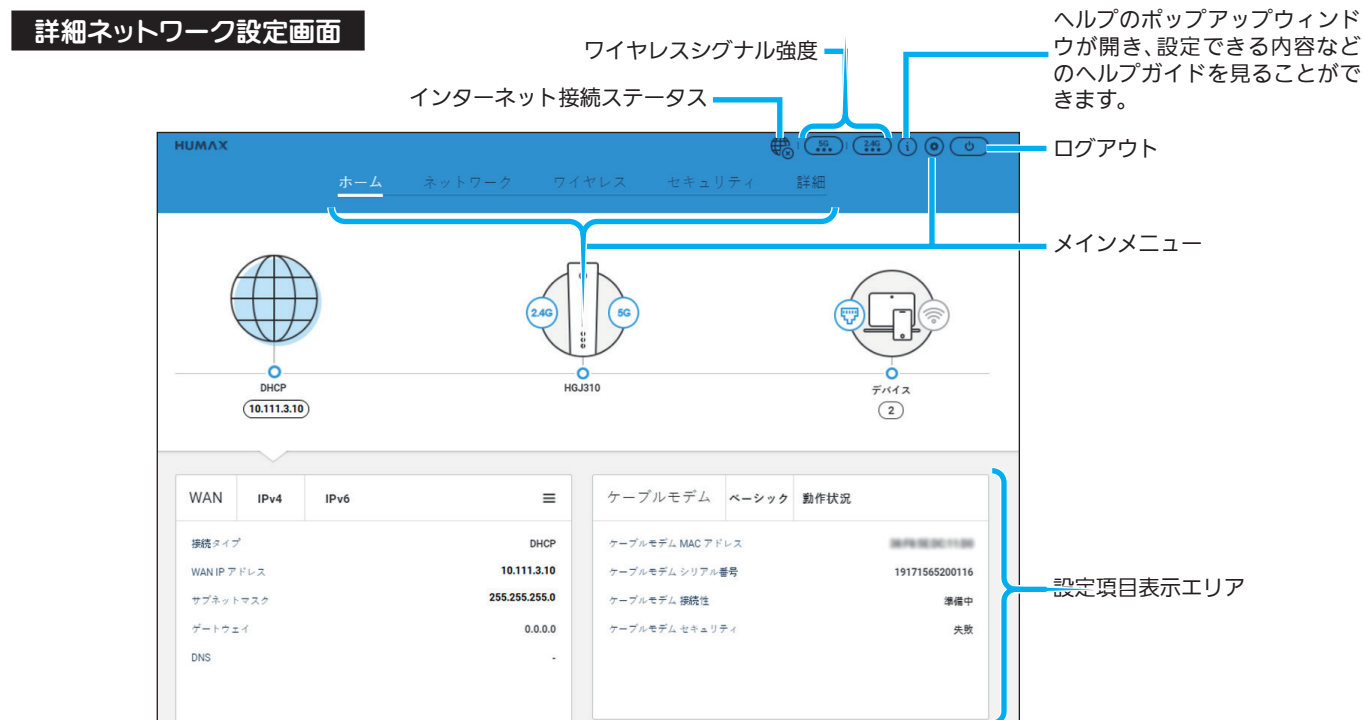
2 入力後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

詳細な設定を行う

「詳細ネットワーク設定」では、ネットワーク接続に関するより詳細な情報を確認したり、設定することができます。



詳細ネットワーク設定メニュー一覧

詳細ネットワーク設定は以下の各メニューで構成されています。

	メインメニュー	サブメニュー	設定できるおもな内容	掲載ページ
①	ホーム	DHCP	ネットワーク接続に関するより詳細な情報を確認することができます。	11
		HGJ310		12
		デバイス		13
②	ネットワーク	WAN	ネットワーク全般の設定が行えます。	15
		LAN		16
③	ワイヤレス	プライマリネットワーク	ワイヤレスネットワークのプライマリ、ゲスト、WDS、WPS の設定が行えます。	17
		ゲストネットワーク		19
		WDS		22
		WPS		24
		WMM		25
④	セキュリティ	ファイアウォール	ファイアウォール、フィルタリングの設定が行えます。	26
		フィルタリング		27
⑤	詳細	ネットワーク	ネットワーク、ワイヤレス等の詳細な設定が行えます。	28
		ワイヤレス		29
		DDNS		31
		ポートフォワーディング／DMZ		32
		ポートトリガー		33
		UPnP		34
		ログ		35
		診断		36
⑥	システム	言語	言語設定、パスワードの変更、設定情報の保存と復元、設定の初期化、LED の ON / OFF、日付と時刻の表示が行えます。	38
		パスワードを変更する		39
		保存&復元		40
		初期化		42
		LED モード		43
		日付と時刻		44

1 ホーム

「ホーム」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	DHCP	ネットワーク接続に関するより詳細な情報を確認することができます。
2	HGJ310	
3	デバイス	

1-1 DHCP

【クリックでネットワークの「WAN」メニュー(15ページ)を表示します。

タブのクリックで表示が切り替わります。

「DHCP」メニューでは、以下の項目を確認することができます。

WAN		
IPv4	接続タイプ	DHCP で取得したネットワーク IPv4 情報を表示します。
	WAN IP アドレス	
	サブネットマスク	
	ゲートウェイ	
	DNS	
IPv6	WAN IPv6 タイプ	DHCP で取得したネットワーク IPv6 情報を表示します。
	WAN IPv6 アドレス	
	プレフィックス長	
	ゲートウェイ	
	DNS Server 1	
	DNS Server 2	
ケーブルモデム		
ベーシック	ケーブルモデム MAC アドレス	本機のベーシック情報を表示します。
	ケーブルモデム シリアル番号	
	ケーブルモデム 接続性	
	ケーブルモデム セキュリティ	
動作状況	ダウンストリームチャンネル	上位との接続ステータスを表示します。
	アップストリームチャンネル	
	DHCP による IP アドレス取得	
	ToD サーバへの接続	
	TFTP から設定情報転送	
	接続登録	

1-2 HGJ310

ホーム ネットワーク ワイヤレス セキュリティ 詳細

DHCP 172.16.1.83

HGJ310

デバイス 2

ローカルネットワーク IPv4 IPv6

ワイヤレスネットワーク 2.4GHz 5GHz

LAN IPv6 タイプ SLAAC
ゲートウェイ fd92:0:2:fd00:3af8:5eff:fedc::106b
Prefix fd92:0:2:fd00::/64
ハードウェアアドレス

一般情報

モデル名 HGJ310V3
シリアル番号 19171565200098
準拠規格 DOCSIS 3.1
ハードウェアバージョン REV V0.3
証明書 インストール済み
ソフトウェアバージョン VER 2.3.0
動作時間 0 days 00h:36m:02s

ネットワーク名 (SSID) HUMAX-C1068-G
セキュリティ WPA2/WPA-PSK
PASS KEY
BSSID
WPS 有効

編集画面を表示します。

ワイヤレスの「プライマリネットワーク」メニュー (17ページ) を表示します。

タブのクリックで表示が切り替わります。

編集画面を表示します。

ネットワークの「LAN」メニュー (16ページ) を表示します。

「HGJ310」メニューでは、以下の項目を確認することができます。

ローカルネットワーク		
IPv4	ゲートウェイ	IPv4 で取得したネットワーク情報を表示します。
	サブネットマスク	
	DHCP	
	ハードウェアアドレス	
IPv6	LAN IPv6 タイプ	IPv6 で取得したネットワーク情報を表示します。
	ゲートウェイ	
	プレフィックス長	
	ハードウェアアドレス	
ワイヤレスネットワーク		
2.4GHz / 5GHz	ネットワーク名 (SSID)	本機のワイヤレスネットワーク設定状況を表示します。
	セキュリティ	
	PASS KEY	
	BSSID	
	WPS	
一般情報		
モデル名		本機の一般情報を表示します。
シリアル番号		
準拠規格		
ハードウェアバージョン		
証明書		
ソフトウェアバージョン		
動作時間		

1-3 デバイス

接続されたデバイス 接続解除されたデバイス

LAN 1

デバイス名	MAC アドレス	最後のアクセス日	ブロックする
Unkown	LANポート 3	192.168.100.100	
Wi-Fi 2.4G 1	DESKTOP-I6DR5BK	192.168.0.12	

タブのクリックで表示が切り替わります。

情報を手動で更新します。

接続されたデバイス 接続解除されたデバイス

デバイスなし

デバイス名	MAC アドレス	最後のアクセス日	ブロックする
-------	----------	----------	--------

「デバイス」メニューでは、以下の項目を確認することができます。

接続されたデバイス

接続している機器の情報を表示します。

接続解除されたデバイス

接続を解除した機器の情報を表示します。

1-4 その他

ワイヤレスシグナル強度を確認する

ページ上部にある **5G** **2.4G** をクリックすると、2.4GHz、5GHz それぞれのシグナル強度を表示します。



ヘルプガイドを表示する

ページ上部にある **i** をクリックすると、ヘルプガイドを表示します。
▼ をクリックして項目を選ぶと、選んだ項目に関する説明が下欄に表示されます。



ログアウトする

ページ上部にある **電源** をクリックすると、設定画面よりログアウトします。

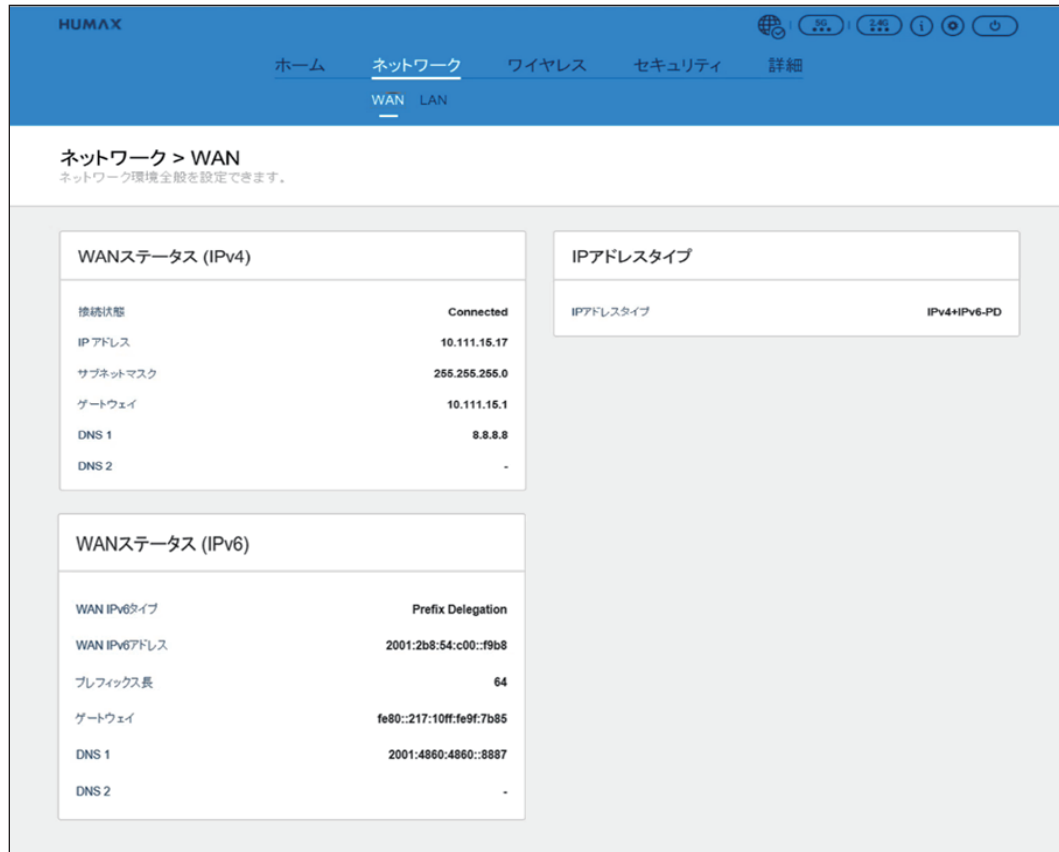


2 ネットワーク

「ネットワーク」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	WAN	本機のインターネットステータスを表示します。
2	LAN	ネットワーク環境全般を設定できます。

2-1 WAN



「WAN」メニューでは、以下の項目を確認することができます。

WAN ステータス (IPv4)	
接続状態	WAN (IPv4) の接続状態を表示します。
IP アドレス	WAN に割り当てられた IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	WAN に割り当てられたサブネットマスクを表示します。
ゲートウェイ	WAN に割り当てられたゲートウェイの IP アドレスを表示します。
DNS1	DHCP サーバーから受信した DNS サーバー 1 の IP アドレスを表示します。
DNS2	DHCP サーバーから受信した DNS サーバー 2 の IP アドレスを表示します。
WAN ステータス (IPv6)	
WAN IPv6 タイプ	WAN に割り当てられた IPv6 タイプを表示します。
WAN IPv6 アドレス	WAN に割り当てられた IPv6 アドレスを表示します。
プレフィックス長	WAN に割り当てられたプレフィックス長を表示します。
ゲートウェイ	WAN に割り当てられたゲートウェイを表示します。
DNS1	WAN に割り当てられた DNS サーバー 1 のアドレスを表示します。
DNS2	WAN に割り当てられた DNS サーバー 2 のアドレスを表示します。
IP アドレスタイプ	
IP アドレスタイプ	IPv4、IPv6 のタイプを表示します。

2-2 LAN

The screenshot shows the HUMAX router's web interface. The top navigation bar includes 'ホーム', 'ネットワーク', 'ワイヤレス', 'セキュリティ', and '詳細'. The 'ネットワーク' (Network) tab is selected, and the 'LAN' sub-tab is active. The main content area is divided into two sections: 'LAN' on the left and 'DHCP IP アドレス予約設定' (DHCP IP Address Reservation) on the right.

LAN Section:

- IPv4:**
 - IP アドレス: 192.168.0.1
 - サブネットマスク: 255.255.255.0
 - DHCP サーバー: ☒
 - 開始 IP アドレス: 192.168.0.10
 - 終了 IP アドレス: 192.168.0.254
 - リース時間: 60 分 (5-1440, デフォルト 60)
- IPv6:**
 - LAN IPv6 タイプ: ステートフルDHCPv6
 - 開始 IPv6 アドレス: fd92:0:2:fd00::10 /64
 - 終了 IPv6 アドレス: fd92:0:2:fd00::fd /64 (1~254個)
 - Rapid Commit: ☐

DHCP IP アドレス予約設定 Section:

デバイス名 / MAC アドレス	IP アドレス
+ 追加 (0/32)	

A blue '適用' (Apply) button is located at the bottom of the LAN section.

「LAN」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

LAN		
IPv4	IP アドレス	本機で利用するローカル IP アドレスのクラスを設定します。
	サブネットマスク	利用するサブネットマスクを設定します。
	DHCP サーバー	DHCP サーバー機能の有無を設定します。
	開始 IP アドレス	DHCP サーバープールの開始 IP アドレスを指定します。
	終了 IP アドレス	DHCP サーバープールの終了 IP アドレスを指定します。
	リース時間	DHCP サーバーが IP アドレスをクライアントにリースする時間を設定します。
IPv6	LAN IPv6 タイプ	LAN に割り当てる IPv6 のタイプを設定します。
	開始 IPv6 アドレス	開始 IPv6 アドレスを設定します。 (IPv6 タイプにより項目は異なる場合もあります。)
	終了 IPv6 アドレス	終了 IPv6 アドレスを設定します。 (IPv6 タイプにより項目は異なる場合もあります。)
	Rapid Commit	Rapid Commit を設定します。
DHCP IP アドレス予約設定		
Static IP アドレスを割り当てる機器の MAC アドレスと、IP アドレスを指定します。 + 追加 (0/32) をクリックすると、機器を追加できます。		

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。
ブリッジモードに設定する場合は、プライマリネットワーク 2.4G、5G のみ使用可能となります。
バンドステアリングとゲストネットワークは利用できなくなりますのでご注意ください。

3 ワイヤレス

「ワイヤレス」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	プライマリネットワーク	2.4GHz、5GHz、Band Steering 帯域のネットワーク、セキュリティ設定を行うことができます。
2	ゲストネットワーク	2.4GHz、5GHz 帯域それぞれ 5 つまでのネットワーク、セキュリティ設定を行うことができます。
3	WDS	WDS を有効にして他の AP と接続することにより、無線ネットワークのカバレッジを広げることができます。
4	WPS	WPS ボタン方式と PIN 番号方式に対応します。
5	WMM	WVoIP、Video などのマルチメディアアプリケーションに対する QoS を有効にします。

3-1 プライマリネットワーク

ワイヤレス > プライマリネットワーク

プライマリネットワークの各ワイヤレスセキュリティ設定が可能です。バンドステアリング有効時は、2.4GHzと5GHzのSSIDが1つとして動作します。

2.4GHz

ネットワーク名 (SSID) HGJ310_35B3C_P2G 16/32

セキュリティ WPA2/WPA-PSK ▼

暗号化 AES/TKIP ▼

PASS KEY 8 - 63 文字

SSID ブロードキャスト

MAC アドレス制御

5GHz

ネットワーク名 (SSID) HGJ310_35B3C_P5G 16/32

セキュリティ WPA2/WPA-PSK ▼

暗号化 AES/TKIP ▼

PASS KEY 8 - 63 文字

SSID ブロードキャスト

MAC アドレス制御

Band Steering

ネットワーク名 (SSID) HGJ310_35B3C_BS 15/32

セキュリティ WPA2/WPA-PSK ▼

暗号化 AES/TKIP ▼

PASS KEY 8 - 63 文字

SSID ブロードキャスト

MAC アドレス制御

ブロックリスト／許可リストの表示を切り換えます。

MAC アドレス制御

ブロックリスト

*デバイス名 *MAC アドレス

+ 追加 (0/32)

適用

「プライマリネットワーク」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

プライマリネットワーク		
2.4GHz / 5GHz / バンドステアリング	有効／無効を設定します。	
ネットワーク名 (SSID)	ネットワーク名を設定（変更）します。 ※ 1 文字以上 32 文字以内の半角英数字または記号で設定してください。	
セキュリティ *	なし	セキュリティを使用しない場合に選択します。
	WPA2-PSK	WPA2 の事前共有キーモードです。 WPA2 をサポートしていないデバイスに後方互換性を提供するため、WPA2-PSK と WPA-PSK を同時に使用することができます。 ※ WPA2 と WPA2-PSK を同時に使用することはできません。
	WPA/WPA2-PSK	RADIUS サーバーを使用する必要がない、WPA アルゴリズムの事前共有キーモードです。 ※ WPA と WPA-PSK を同時に使用することはできません。
	WPA2- エンタープライズ	WPA2-PSK のエンタープライズモードです。
	WPA/WPA2- エンタープライズ	WPA/WPA2-PSK のエンタープライズモードです。
	WEP	暗号化方式は 64 ビット、128 ビットが選択できます。 認証方法は (OpenSystem、SharedKey) Auto になります。 ※ 802.11n-mode は Off になります。
暗号化	AES	最も強力な暗号化を提供します。
	TKIP/AES	後方互換性の改善された強力な暗号化を提供します。
PASS KEY	PASS KEY を設定（変更）します。 ※ 8 文字以上 32 文字以内の半角英数字または記号で設定してください。	
SSID ブロードキャスト	有効／無効を設定します。 無効にすることにより SSID を非表示にすることができます。	
MAC アドレス制御	機器の MAC アドレスを登録することにより、接続を制御することができます。 トグルボタンをクリックし（✓マークがつきます）、+ 追加（0/32）をクリックすると、機器を追加できます。	

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

- 変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。
- ブリッジモードに設定する場合は、プライマリネットワーク2.4G、5Gのみ使用可能となります。バンドステアリングとゲストネットワークは利用できなくなりますのでご注意ください。

ご参考

セキュリティのWEPや、暗号化TKIPをご利用の場合、デバイスによっては「安全性の低いセキュリティ」と表示される場合があります。

③-2 ゲストネットワーク

ワイヤレス > ゲストネットワーク
ゲストネットワーク用の様々なワイヤレスセキュリティ設定を構成できます。

2.4GHz

	ネットワーク名 (SSID)	セキュリティ	MAC アドレス制御
01	HUMAX-35B3C-Guest1	NONE	許可されたデバイス
02	HUMAX-35B3C-Guest2	NONE	許可されたデバイス
03	HUMAX-35B3C-Guest3	NONE	許可されたデバイス
04	HUMAX-35B3C-Guest4	NONE	許可されたデバイス
05	HUMAX-35B3C-Guest5	NONE	許可されたデバイス

5GHz

	ネットワーク名 (SSID)	セキュリティ	MAC アドレス制御
01	HUMAX-35B3C-Guest1-A	NONE	許可されたデバイス
02	HUMAX-35B3C-Guest2-A	NONE	許可されたデバイス
03	HUMAX-35B3C-Guest3-A	NONE	許可されたデバイス
04	HUMAX-35B3C-Guest4-A	NONE	許可されたデバイス
05	HUMAX-35B3C-Guest5-A	NONE	許可されたデバイス

ゲストネットワーク設定をする

1 設定したいネットワークのトグルボタンをクリックし (✓マークがつきます)、 **適用** ボタンをクリックします。

2.4GHz

	ネットワーク名 (SSID)	セキュリティ	MAC アドレス制御
01	HUMAX-CDE9C-Guest10	NONE	許可されたデバイス
02	HUMAX-CDE9C-Guest11	NONE	許可されたデバイス
03	HUMAX-CDE9C-Guest12	NONE	許可されたデバイス
04	HUMAX-CDE9C-Guest13	NONE	許可されたデバイス
05	HUMAX-CDE9C-Guest14	NONE	許可されたデバイス
06	HUMAX-CDE9C-Guest15	NONE	許可されたデバイス

適用

2 指定したネットワークの右端の ボタンを押して、編集画面を開きます。

2.4GHz

	ネットワーク名 (SSID)	セキュリティ	MAC アドレス制御
01	HUMAX-65EF3-Guest10	NONE	許可されたデバイス
02	HUMAX-65EF3-Guest11	NONE	許可されたデバイス

3 設定を変更した後、**適用** ボタンをクリックします。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

2.4GHz 編集

ネットワーク名 (SSID)

HUMAX-65EF3-Guest0

18/32

セキュリティ

なし

SSID ブロードキャスト

☒

SSID 内隔離機能

☒

隔離機能

☒

MAC アドレス制御

☒

☒ ブロックリスト

•デバイス名

•MAC アドレス

+ 追加 (0/32)

適用

キャンセル

「ゲストネットワーク」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

ゲストネットワーク		
ゲストネットワーク	対象のネットワークを指定します。 ※ 5 個まで指定可能です。それぞれの名称は下記「ゲストネットワーク名（SSID）」で変更可能です。	
ゲストネットワークのワイヤレス設定		
2.4GHz／5GHz	有効／無効を設定します。	
ネットワーク名（SSID）	ネットワーク名を設定（変更）します。 ※ 1 文字以上 32 文字以内の半角英数字または記号で設定してください。	
セキュリティ *	なし	セキュリティを使用しない場合に選択します。
	WPA2-PSK	WPA2 の事前共有キーモードです。WPA2 をサポートしていないデバイスに後方互換性を提供するため、WPA2-PSK と WPA-PSK を同時に使用することができます。 ※ WPA2 と WPA2-PSK を同時に使用することはできません。
	WPA/WPA2-PSK	RADIUS サーバーを使用する必要がない、WPA アルゴリズムの事前共有キーモードです。 ※ WPA と WPA-PSK を同時に使用することはできません。
	WPA2- エンタープライズ	WPA2-PSK のエンタープライズモードです。
	WPA/WPA2- エンタープライズ	WPA/WPA2-PSK のエンタープライズモードです。
	WEP	暗号化方式は 64 ビット、128 ビットが選択できます。 認証方法は（OpenSystem、SharedKey）Auto になります。 ※ 802.11n-mode は Off になります。
SSID ブロードキャスト	有効／無効を設定します。 「無効」を選択すると、SSID を非表示にすることができます。	
SSID 内隔離機能	有効／無効を設定します。 「有効」を選択すると、同じ SSID に繋がれているワイヤレスクライアント同士のアクセスを禁止します。	
隔離機能	有効／無効を設定します。 「有効」を選択すると、インターネットのみご利用になれます。	
MAC アドレス制御	機器の MAC アドレスを登録することにより、接続を制御することができます。 トグルボタンをクリックし（✔マークがつきます）、+ 追加（0/32）をクリックすると、機器を追加できます。	

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

- 変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。
- ブリッジモードに設定する場合は、プライマリネットワーク2.4G、5Gのみ使用可能となります。バンドステアリングとゲストネットワークは利用できなくなりますのでご注意ください。

ご参考

セキュリティのWEPや、暗号化TKIPをご利用の場合、デバイスによっては「安全性の低いセキュリティ」と表示される場合があります。

3-3 WDS



WDS を有効にして他の AP と接続する

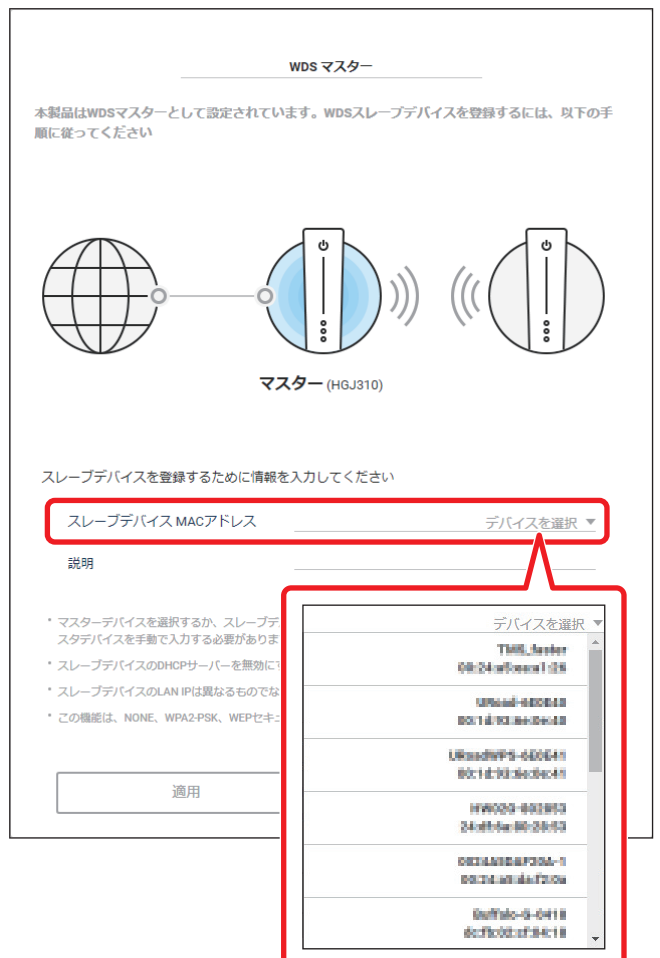
- 1 トグルボタンをクリックし（✓マークがつきます）、
+ 追加（0/1）をクリックします。

ご参考

DFSチャンネルを利用している場合は、5GHzのAP
クセスポイントスキャンは動作しません。



- 2 スレーブデバイス MAC アドレス欄の
デバイスを選択▼をクリックし、プルダウンメ
ニューから接続する AP の MAC アドレスを選択
します。



3 接続の説明を入力し、**適用** ボタンをクリックします。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

スレーブデバイスを登録するために情報を入力してください

スレーブデバイス MACアドレス 00:11:11:11:11:11

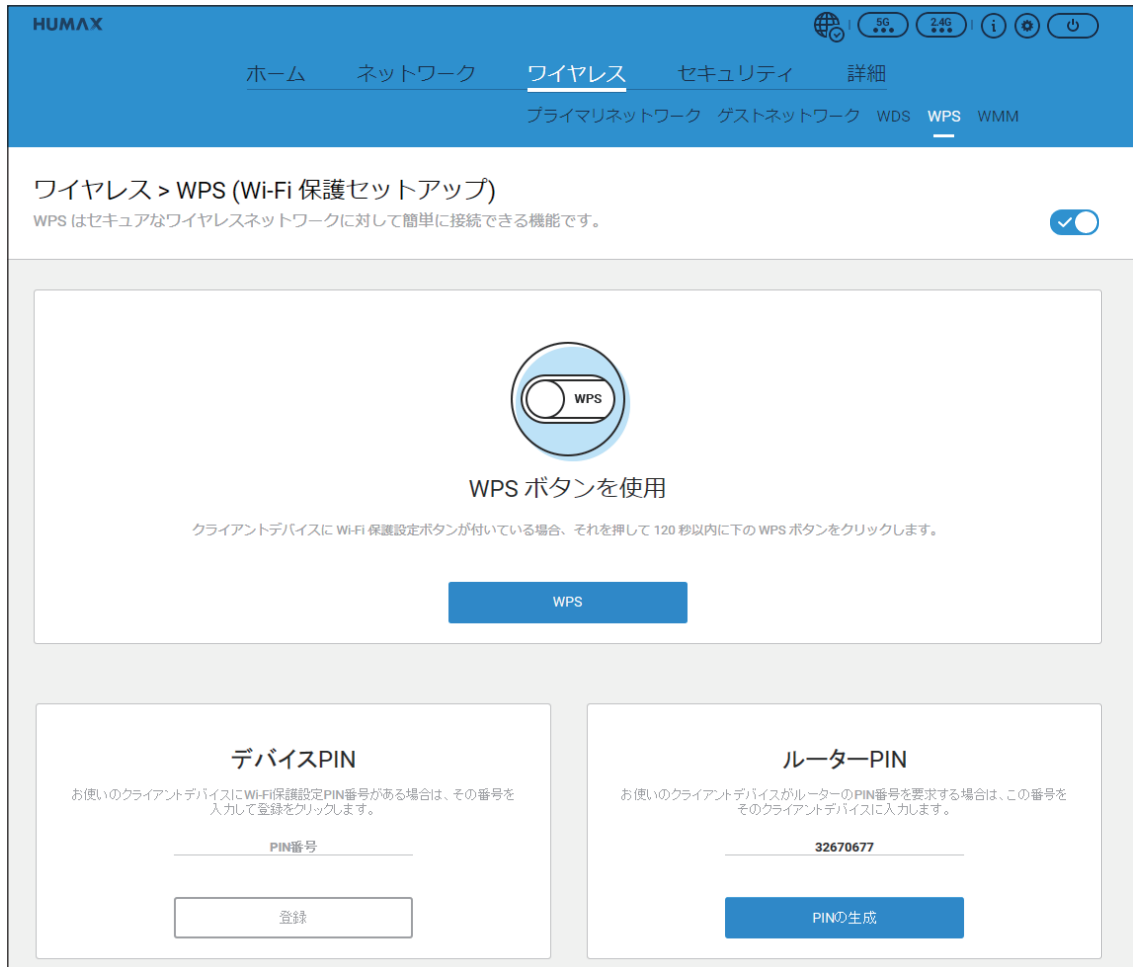
説明 無線LAN

- * マスターデバイスを選択するか、スレーブデバイスにチャネル、セキュリティタイプ、および暗号化タイプのマスターデバイスを手動で入力する必要があります。
- * スレーブデバイスのDHCPサーバーを無効にする必要があります。
- * スレーブデバイスのLAN IPは異なるものでなければなりません。
- * この機能は、NONE、WPA2-PSK、WEPセキュリティ認証方法のみをサポートします。

適用

キャンセル

3-4 WPS



WPS ボタンを使用

本製品に接続するクライアント側の機器に Wi-Fi 保護設定ボタンがある場合に使用できます。
クライアント側機器のボタンを押してから **WPS** をクリックします。

デバイス PIN

本製品に接続するクライアント側の機器に Wi-Fi PIN 番号がある場合、その番号を入力し、**登録** をクリックします。

ルーター PIN

本製品に接続するクライアント側の機器に対して PIN 番号の入力を要求する場合に使用します。
PIN の生成 をクリックすると、8 桁の PIN 番号が自動生成されます。

接続の際は、自動生成された PIN 番号をクライアント側の機器に入力してください。

3-5 WMM



「WMM (Wi-Fi マルチメディア)」メニューでは、以下の設定状況を確認することができます。
※ 設定状況の確認のみで、変更はできません。

WMM (Wi-Fi マルチメディア)		
2.4GHz / 5GHz	WMM サポート	有効／無効が表示されます。
	Ack を受け取らない	
	節電モード	

4 セキュリティ

「セキュリティ」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	ファイアウォール	ファイアウォールとフィルタリングを設定できます。
2	フィルタリング	

4-1 ファイアウォール



「ファイアウォール」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

ファイアウォール	
ファイアウォール	有効／無効を設定します。
プロテクションレベル	アイコンをスライドさせ、「低」「中」「高」いずれかのレベルを選択します。
許可されているサービス	ファイアウォールレベルで許可範囲内のサービスが表示されます。
フラグメント化した IP パケットをブロックする	有効／無効を設定します。
IP フラッド検出	
ポートスキャン検出	
IPv6 ファイアウォール	

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

4-2 フィルタリング

「フィルタリング」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

MAC フィルタリング
フィルタリングする MAC アドレスを入力します。
ポートフィルタリング
本機に接続されたデバイスの特定ポートをブロックするための、開始ポートと終了ポートを入力します。
IP フィルタリング
登録したローカル IP アドレスに対して、WAN 側へのアクセスを制御します。
IPv6 フィルタリング
登録したローカル IPv6 アドレスに対して、WAN 側へのアクセスを制御します。

各項目下部にある **+ 追加 (0/20)** をクリックすると、その項目の設定を追加できます。
設定後、**保存** をクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず **保存** を押してください。

5 詳細

「詳細」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	ネットワーク	ネットワーク、ワイヤレス等の詳細な設定が行えます。
2	ワイヤレス	
3	DDNS	
4	ポートフォワーディング／DMZ	
5	ポートトリガー	
6	UPnP	
7	ログ	
8	診断	

5-1 ネットワーク

The screenshot shows the HUMANX network settings interface. The top navigation bar includes 'ホーム', 'ネットワーク', 'ワイヤレス', 'セキュリティ', and '詳細'. The 'ネットワーク' menu is selected. Below the navigation bar, there are sub-menus: 'ネットワーク', 'ワイヤレス', 'DDNS', 'ポートフォワーディング/DMZ', 'ポートトリガー', 'UPnP', 'IPv6', 'ログ', and '診断'. The main content area is titled '詳細 > ネットワーク' and contains several sections: 'オプション' (Options) with 'WAN ICMP ブロッキング' (checked), 'リモートアクセス' (unchecked), and 'リモートアクセスポート' (8080); 'MAC パススルー' (MAC Passthrough) with a list of MAC addresses; 'スイッチ オプション' (Switch Options) with 'スイッチモード' (Router); and 'NAT設定' (NAT Settings) with a list of protocols (FTP, TFTP, IRC, H323, SIP, RTSP, GRE, PPTP, ESP, IPSEC, RSVP) all checked.

「ネットワーク」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

オプション	
WAN ICMP ブロッキング	ICMP ブロックの制御を設定します。
リモートアクセス	リモートアクセス許可を設定します。
リモートアクセスポート	リモートアクセスで使用するポートを設定します。
MAC パススルー	
MAC アドレス	パススルーする MAC アドレスを登録します。 + 追加 (0/32) をクリックすると、登録画面が表示されます。 ※ 32 件まで登録できます。
スイッチオプション	
スイッチモード	ルーター／ブリッジそれぞれのモードを選択します。
NAT 設定	
各アプリケーションの ON / OFF を設定します。	

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

5-2 ワイヤレス



「ワイヤレス」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

2.4GHz	
無線	無線出力の ON / OFF を設定します。
チャンネル	接続チャンネルを選択します。 自動 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13
ワイヤレスモード	モードを選択します。 802.11g / 802.11n / 802.11b+g / 802.11g+n / 802.11b+g+n
帯域幅	帯域幅を選択します。 20MHz / 40MHz
802.11n モード	ネットワーク速度が向上する 802.11n モード を使用するには「ON」を選択します。
ビームフォーミング	ビームフォーミングの有効／無効を選択します。
無線出力	出力レベル（高／中／低）を選択します。
5GHz	
無線	無線出力の ON / OFF を設定します。
チャンネル	接続チャンネルを選択します。 自動 / 36 / 40 / 44 / 48 / 52 / 56 / 60 / 64 / 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140 / 144
ワイヤレスモード	モードを選択します。 802.11a / 802.11ac / 802.11n+ac / 802.11a+n+ac
帯域幅	帯域幅を選択します。 20MHz / 40MHz / 80MHz / 80MHz + 80MHz
802.11n モード	ネットワーク速度が向上する 802.11n モード を使用するには「ON」を選択します。
ビームフォーミング	ビームフォーミングの有効／無効を選択します。
無線出力	出力レベル（高／中／低）を選択します。

近くにあるアクセスポイントをスキャンするには

 ボタンをクリックします。

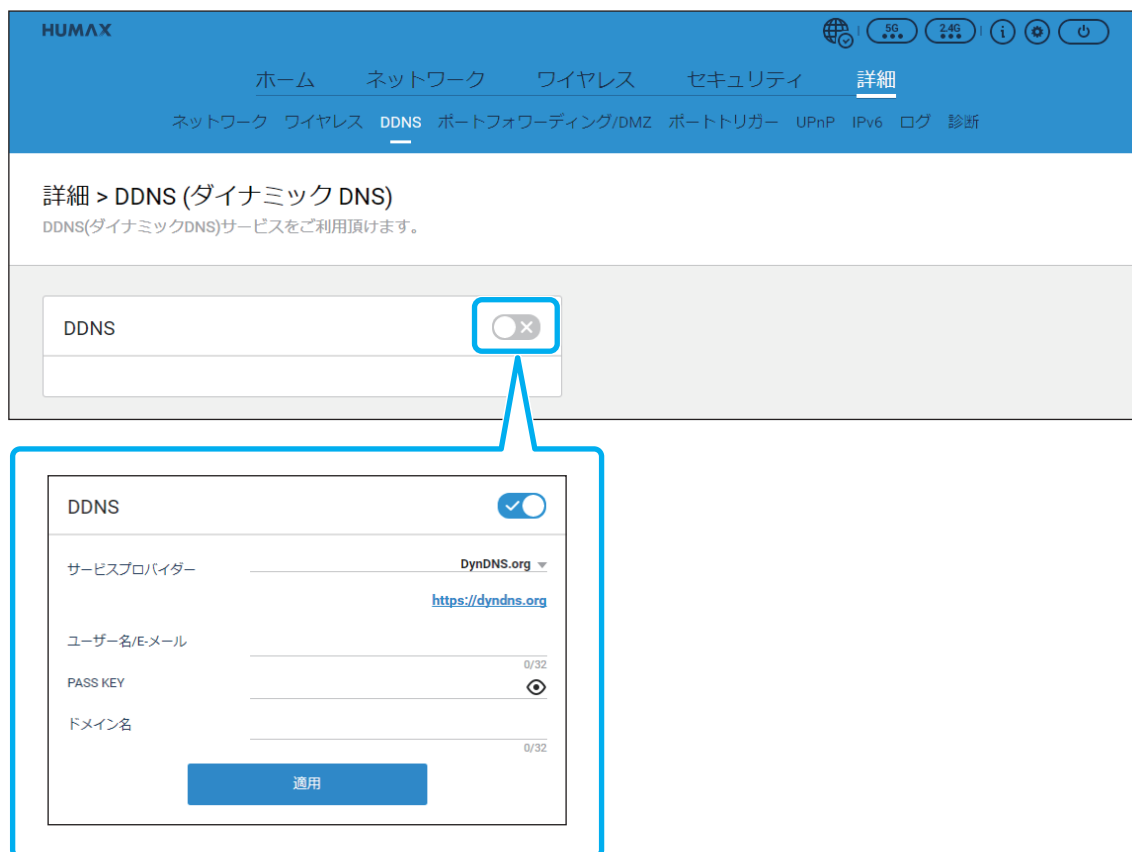
ご参考

DFSチャンネルを利用している場合は、5GHzのアクセスポイントスキャンは動作しません。

「ワイヤレス」設定を出荷時の状態に戻すには

 ボタンをクリックします。

5-3 DDNS



「DDNS (ダイナミック DNS)」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

DDNS (ダイナミック DNS)	
DDNS	有効／無効を設定します。
サービスプロバイダー	DynDNS.org 固定です。
ユーザー名／E-メール	登録済みのユーザー名またはEメールアドレスを設定します。
PASS KEY	登録済みのパスワードを入力します。
ドメイン名	登録済みのドメイン名を入力します。

トグルボタンをクリックすると（✓マークがつきます）、設定画面が表示されます。

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

5-4 ポートフォワーディング/DMZ



「ポートフォワーディング/DMZ」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

ポートフォワーディング	
サービスタイプを選択	HTTP / HTTPS / FTP / TFTP / SMTP / POP3 / NNTP / Telnet / IRC / SNMP / Finger / Gopher / LDAP / UUCP / Whois
IP アドレス	IP アドレスを指定します。
ローカルポート (開始 - 終了)	ローカルポートの開始と終了ポートをそれぞれ指定します。
外部ポート (開始 - 終了)	ローカルポートの開始と終了ポートをそれぞれ指定します。
プロトコル	プロトコル (TCP / UDP) を指定します。

+ 追加 (0/20) をクリックすると、設定画面が表示されます。

設定後、**保存** をクリックして設定を保存します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず保存ボタンを押してください。

DMZ	
DMZ Host	ON / OFF を設定します。
宛先	宛先の IP アドレスを指定します。

トグルボタンをクリックすると (✓マークがつきます)、設定画面が表示されます。

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

5-5 ポートトリガー

「ポートトリガー」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

ポートトリガー	
ポートトリガーを設定することにより、双方向トラフィックがある特定のポート番号が必要なアプリケーションを、正しく機能させることができます。	
説明	設定の説明を任意で指定可能です。 ※ 指定可能文字数は 20 文字までです。
トリガー済み範囲 (開始 - 終了)	トリガーポートの開始と終了を指定してください。 ※ ポートを 1 つ指定したい場合は開始と終了に同じ番号を指定してください。
プロトコル	プロトコルを選択します。 両方 / TCP / UDP
フォワード済み範囲 (開始 - 終了)	フォワード（外部）ポートの開始と終了を指定します。 ※ ポートを 1 つ指定したい場合は開始と終了に同じ番号を指定してください。
プロトコル	プロトコルを選択します。 両方 / TCP / UDP

+ 追加 (0/20) ボタンをクリックすると、設定画面が表示されます。

設定後、**保存** をクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず **保存** を押してください。

5-6 UPnP



「UPnP (Universal Plug and Play)」メニューでは、以下の項目を設定することができます。

UPnP (Universal Plug and Play)	
UPnP	有効／無効を設定します。
通知間隔	アドバタイズする時間間隔を入力してください。 15 から 360（秒）の間で指定します。 ※ 初期値では「30 秒」が設定されています。
有効期間	パケットが通過するルーターの数を入力してください。 1 ～ 16（ホップ）の間で指定します。 ※ 初期値では「4 ホップ」が設定されています。
UPnP ポートマッピングテーブル	🔄 ボタンで情報を手動で更新します。

5-7 ログ

「ログ」メニューでは、本機で発生したエラーなどのログが表示されます。

また、以下の項目を設定することができます。

ログ 設定	
レベル	取得するログレベルを設定します。 緊急／アラート／重大／エラー／警告／通知／情報／デバッグ
ディスプレイレベル	表示レベルを設定します。 緊急／アラート／重大／エラー／警告／通知／情報／デバッグ
モード	ローカル／リモートを選択します。
結果	
取得結果が表示されます。	

設定後、**適用** ボタンをクリックするとログの取得を開始します。

※ **クリア** ボタンをクリックすると、ログを削除できます。

5-8 診断

「診断」メニューでは、本機に接続している機器の通信状態を診断できます。

また、以下の項目を設定することができます。

診断	
診断タイプ	PING テスト
PING 宛先	IP アドレスを指定します。
PING サイズ	IP アドレスに対して送信するパケットサイズを指定します。 64 ～ 1518 (バイト) ※初期値では「64 バイト」が設定されています。
PING 回数	1 回のテストで行う PING 回数を指定します。 1 ～ 256 ※初期値では「3 回」が設定されています。
PING 間隔	PING の時間間隔を指定します。 100 ～ 3600000 (ms) ※初期値では「1000ms」が設定されています。
結果	
取得結果が表示されます。	

設定後、**開始** ボタンをクリックすると診断を開始します。

※ **クリア** ボタンをクリックすると、診断結果を削除できます。

6 システム

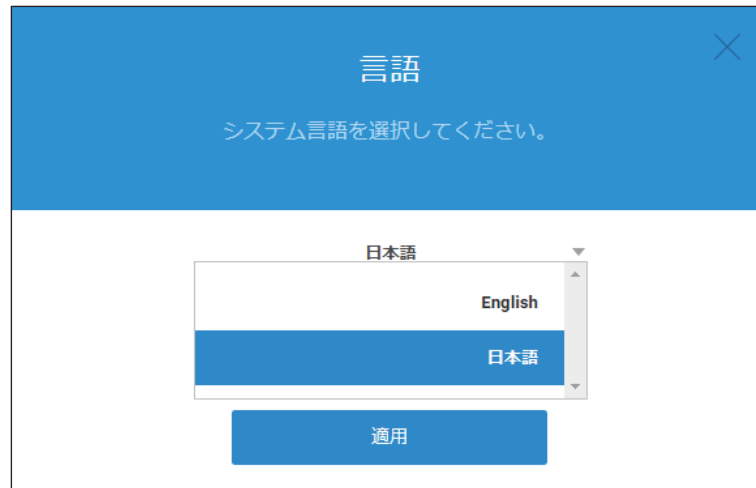
「システム」には以下の各メニューがあります。

	サブメニュー	設定できるおもな内容
1	言語	言語設定、パスワードの変更、設定情報の保存と復元、設定の初期化、LED の ON / OFF、日付と時刻の表示が行えます。
2	パスワードを変更する	
3	保存 & 復元	
4	初期化	
5	LED モード	
6	日付と時刻	

画面右上のシステムボタンをクリックするとプルダウンメニューが表示されます。
メニューから、各項目を選択してください。



6-1 言語



「言語」メニューでは、設定画面で使用する言語を設定することができます。

言語
プルダウンメニューより English（英語）／日本語を選択できます。

変更後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

⑥-2 パスワードを変更する

パスワードを変更する

パスワードを変更できます。

現在のパスワード

新しいパスワードを入力してください

新規パスワード

新しいパスワードを入力してください
2 - 32 文字

新規パスワードの再入力

新しいパスワードを再入力してください

適用

「パスワードを変更する」メニューでは、設定画面にログインする際のパスワードを変更することができます。

パスワードを変更する	
現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。
新規パスワード	変更するパスワードを入力します。
新規パスワードの再入力	変更するパスワードを確認のため再入力します。

入力後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

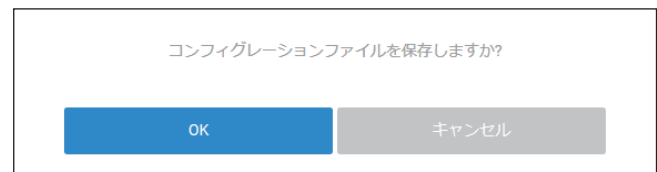
6-3 保存&復元



「保存&復元」メニューでは、現在の設定内容を保存したり、過去に保存したバックアップファイルの状態に設定を復元することができます。

現在の設定内容をバックアップファイルに保存する

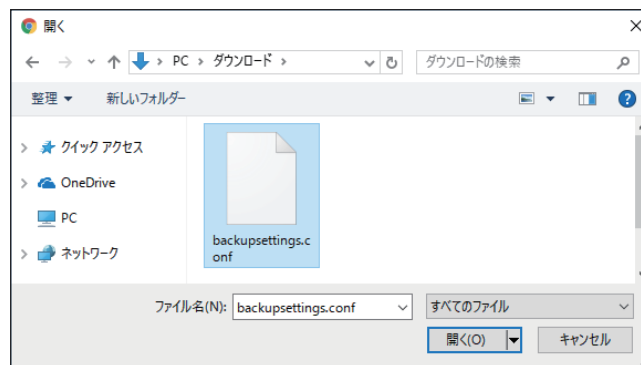
- 1 「保存&復元」から **保存** ボタンをクリックし、確認メッセージが表示されたら **OK** ボタンをクリックして保存を実行します。



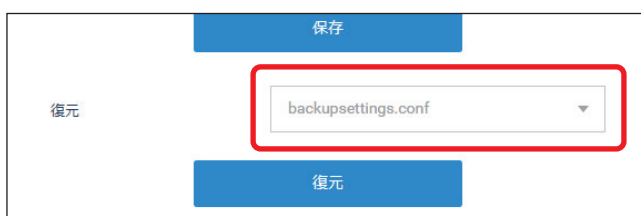
- 2 保存完了の確認メッセージが表示されたら **OK** ボタンをクリックします。

設定を復元する

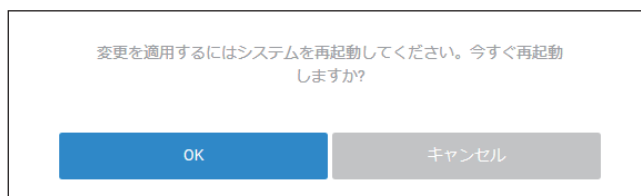
- 1** 「保存&復元」のファイル選択のプルダウンから、復元するファイル（.conf）を選択して開きます。



- 2** 復元ファイルを指定した状態で、**復元** ボタンをクリックします。



- 3** 再起動を促す確認メッセージが表示されますので **OK** ボタンをクリックします。
OK ボタンを押すと、本体が自動で再起動されます（再起動には数分かかる場合があります）。



⑥-4 初期化

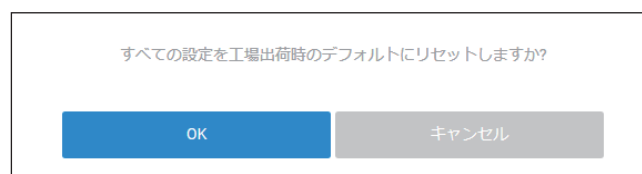


「初期化」メニューでは、本機の設定内容を工場出荷状態へ初期化することができます。

本製品を初期化する

1 「初期化」から **適用** ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されます。



2 初期化を実行するには **OK** ボタンをクリックします。

本体が自動で再起動されます（再起動には数分かかる場合があります）。

お願い

初期化処理中に電源をオフにしたり、リセットボタンを押したりしないでください。



6-5 LEDモード



「LED モード」メニューでは、本機正面にあるインジケータ（LED ランプ）の点灯／消灯を設定することができます。

LED モード
常にオン：本機の電源がオンのとき、LED が点灯して現在のステータスをお知らせします。
常にオフ：本機の電源がオンのとき、POWER 以外の LED を全て消灯します。

設定後、**適用** ボタンをクリックして設定を登録します。

お願い

変更内容を登録するには、必ず適用ボタンを押してください。

6-6 日付と時刻



「日付と時刻」メニューでは、サーバーから取得した現在の日付と時刻を表示します。

仕様

性能動作

- Webブラウザを介した設定
- SNMP V1、V2、V3、MIB-I、II
- SSH
- 適合方式: DOCSIS3.0/3.1
- 最大通信速度 (理論値)
 - ダウンストリーム (DS) : 5Gbps
 - アップストリーム (US) : 2Gbps
- 無線
 - [2.4GHz] 802.11n / 802.11g / 802.11b
 - [5GHz] 802.11n / 802.11a / 802.11ac

設定動作

- バックアップ: 設定の保存、復元
- 遠隔Web管理
- イベントログ
- 複数のSSIDゲストネットワーク
(セキュリティおよびアクセスの制限)
- 動作モード
 - Router/Bridge
- ビームフォーミング対応
- セキュリティ
 - WPA-PSK
 - WPA2-PSK
 - WPA/WPA2-PSK
 - WPA2-Enterprise
 - WPA/WPA2-Enterprise
 - WEP/Auto
- WPS
- MACアドレス登録機能 (アクセスの制限)
- LED制御: ON/OFF
 - ※POWER LEDは除く
- ダイナミックDNS
- WMM (Wi-Fi Multimedia)
- WDS (ワイヤレスブリッジング)
- ポートフォワード
- ポートトリガ
- DMZホスト
- UPnP (Universal Plug and Play)

インターフェース

- ETHERNET: 4ポートのギガビットイーサネット
ポート10/100/1000Auto MDI/MDI-X
- RF入力: F型1ポート

LED

- POWER
- DS
- US
- ONLINE
- ETHERNET 1/2/3/4
- WPS
- 2.4G
- 5G

外部ボタン

- WPS: 装置前面
- RESET: 装置背面

外形寸法

- 寸法 (D×H×W) : 200mm×230mm×45mm
- 重量: 1008.5g

アクセサリ

- 電源アダプター
- かんたんセットアップガイド